

# 地域の暮らしを話す会

## 平成29年度実施報告書



## 目 次

|                        |     |
|------------------------|-----|
| 1. 地域の暮らしを話す会（住民座談会）とは | p 2 |
| 2. 平成 29 年度実施報告        | p 5 |
| 3. 地域の暮らしを話す会の効果       | p 7 |

### 【各地区の意見詳細】

|        |      |
|--------|------|
| ①日新地区  | p 13 |
| ②佐野台地区 | p 15 |
| ③北中地区  | p 17 |
| ④三小地区  | p 19 |
| ⑤末広地区  | p 21 |
| ⑥一小地区  | p 24 |
| ⑦長滝地区  | p 31 |
| ⑧上之郷地区 | p 34 |
| ⑨大土地区  | p 36 |
| ⑩長坂地区  | p 39 |
| ⑪日根野地区 | p 42 |
| ⑫南中地区  | p 45 |
| ⑬中央地区  | p 48 |
| ⑭二小地区  | p 50 |

# 地域の暮らしを話す会（住民座談会）とは

## 1.地域の暮らしを話す会（住民座談会）ってどんなもの？

→地域の困りごとを地域住民で話し合って把握する場です



「住民座談会」とは、例えば「小地域」ごとに住民の皆さんが1か所に集まって、『地域』の現状や課題（いいところや困りごとなど）を話し合って把握し、地域の将来像を考えあう場のことです。住民座談会で出たことは「地域福祉活動計画」に反映されるので、自分たちが「住み続けたい」地域の将来像を実現する手がかりとなります。

座談会がなぜ  
必要なの？

3つの理由があ  
ります。



## 2.住民座談会がなぜ必要なの？

→豊かに安心して住み続けられる地域社会づくりのために



最近、家族や地域住民間のつながりが希薄になってきたと感じることはありませんか。日本では今、そうした社会状況が進む中で、虐待・ひきこもり・暴力・自然災害の対応・自殺など、社会問題が多様になり複雑化しています。

私たち住民の多くは、地域で安心して豊かに住み続けられることを願っています。そのためには、だれもが地域から孤立することなく、いろいろな生き方を認め合い、つながりを持ちながら生活できる新しい地域社会をつくっていくことが必要です。

→地域のことは、地域できめていくために



「自分たちの生き方やそれに合った地域づくりは、自分たちで決めていこう」といった市民活動の動きが、各地で活発になりつつあります。

新しい地域社会をつくるには、住民の皆さん自らが地域の現状を把握し、「住み続けたい」「住んでみたい」「住みやすい」地域の将来像を考え、それに向かって実践していくことが必要です。

地域のいいところをみんなで  
見つけてのばしていこう！



## →自分たちの地域の課題を改善しより良い地域をつくっていく



目的は「地域の福祉を推進していく」誰もが安心して豊かに生活できる地域づくりを実現していくことにあります。地域のそれぞれの実情にあった福祉を進めていくには、まず身近な地域において住民の皆さん自らが望む地域をつくるのが大切です。

引き続き地域の課題を確認し、地域の将来像を語り合う、その時々時代にあった地域づくりのために「地域の暮らしを話す会」で住民参加の機会を中心として、住民の皆さん自ら主体的に参加するようすすめていきましょう。



住民座談会で、地域の困りごとをみんなであいましょう！

自然災害などで困ったとき、助けあえるといいね。

顔や名前を知らない人が結構いるからなあ。

あいさつの輪をもっと大きく広げたいな。

子どもの事件が増えて不安だわ。



### ■小地域って？

小地域とは「住民の顔が見える地域のこと。その単位は、小学校区や町会・自治会です。地域の実情によって定めましょう。住民の皆さん自ら地域の課題を見つけ、解決していくことが可能な単位です。

★地域の暮らしを話す会は、それを行うことが目的ではありません。話す会を活かして、自分たちが住み良い地域、安心して暮らせる地域をつくっていくことが目的です。

参考文献：山口県社会福祉協議会、平成 18 年 3 月  
「地域で住民のみなさんが住民座談会を開くための手引き」

### 3. どんな形で運営するの？

#### →意見を出しやすい形を、地域とテーマにあわせて

「地域の暮らしを話す会」の運営方法については、様々な方法が考えられますが、大切なのは、「特定の参加者に発言が偏らない」「建設的に話がすすむこと」です。

参加者が多いと、ひとりひとりが話すことのできる時間が減ってしまうため、しっかりと議論をすすめることが難しくなってしまう場合もありますので、テーマや会場にあわせて、適切な呼びかけ方法を検討することが大切です。

#### ★地域の暮らしを話す会のすすめかた(例)

司会進行:社協CoW(地区担当者)

| 時間      | 内容                    |
|---------|-----------------------|
| 開始～15分  | 趣旨説明・自己紹介など           |
| 15分～20分 | テーマの発表・説明             |
| 30分～35分 | テーマに対するアイデアを各自でふせんに書く |
| 35分～65分 | ふせんをもとに、グループごとに話し合い   |
| 65分～90分 | 各グループで話し合った内容の発表      |

※地区ごとのテーマにあわせて、進行についても、上記以外に様々な工夫をこらして行いました。

#### 【※メモ】

自分の意見を「ふせん」に書くという作業には、2つの意味があります。

- ①口下手な人でも意見を表明できる
- ②後で記録をまとめるときに「発言者の属性を外す」  
(「誰が言ったか」ではなく「どんな意見か」を重視できる)

少し手間ですが、みんなで意見を出し合う時には大切な手法です。



#### ★参加者募集のしかた(例)

- ☐ 福祉委員会役員    ☐ 各種団体役員に協力依頼
- ☐ 市報や回覧板と一緒に全世帯に案内    ☐ 地区内の福祉施設にも案内



# 平成 29 年度実施報告

## 1)開催状況

泉佐野市社会福祉協議会では、泉佐野市と協働で平成 25 年度・平成 26 年度の 2 か年をかけて「第 2 次泉佐野市地域福祉計画・地域福祉活動計画（いずみさのみんなの絆プラン）」の 2 つの計画を作成しました。

計画の策定にあたり、平成 25 年度に市内の 14 地区で 2 回ずつ、「地域の暮らしを話す会」を行い、そこで出た意見を「いずみさのみんなの絆プラン」に反映したり、新たな取り組みをすすめるための材料にしたりしました。

そういった中で、平成 27 年に完成した「いずみさのみんなの絆プラン」において、「計画の普及をはじめ、地域から出される新たな課題を本計画見直し時に反映」するための場として、地域の暮らしを話す会が位置づけられたことから、行政と社協、CSW が協働で取り組んで行くことになりました。計画施行 3 年目にあたる平成 29 年度については、8 月から 1 月までの間に各地区 1 回開催し、自分たちの日々の活動に関するテーマを中心に話し合いました。

《平成 29 年度「地域の暮らしを話す会」 開催日時・場所・参加人数一覧》

| 地区  | 日 時                     | 場 所           | 人 数  |
|-----|-------------------------|---------------|------|
| 日新  | 11 月 19 日（日） 13 時 00 分～ | 上瓦屋町会館        | 30 人 |
| 佐野台 | 11 月 9 日（木） 19 時 00 分～  | 佐野台集会所        | 19 人 |
| 北中  | 11 月 24 日（金） 19 時 00 分～ | 鶴原町会館         | 26 人 |
| 三小  | 10 月 21 日（土） 10 時 00 分～ | 春日町会館         | 16 人 |
| 末広  | 12 月 14 日（木） 19 時 00 分～ | 南町集会所         | 31 人 |
| 一小  | 11 月 10 日（金） 19 時 00 分～ | 笠松町会館         | 32 人 |
| 長滝  | 1 月 10 日（水） 19 時 00 分～  | 長滝第一町内会館      | 50 人 |
| 上之郷 | 12 月 15 日（金） 18 時 30 分～ | 上之郷小学校多目的室    | 19 人 |
| 大土  | 12 月 16 日（土） 19 時 00 分～ | 大木小学校交流棟      | 35 人 |
| 長坂  | 10 月 17 日（火） 19 時 00 分～ | 次世代育成地域交流センター | 33 人 |
| 日根野 | 11 月 18 日（土） 19 時 00 分～ | 日根野町会館        | 43 人 |
| 南中  | 9 月 8 日（金） 19 時 00 分～   | 樫井東町会館        | 28 人 |
| 中央  | 10 月 14 日（土） 18 時 00 分～ | 幸町会館          | 16 人 |
| 二小  | 10 月 27 日（金） 19 時 00 分～ | 高松総合会館        | 13 人 |

のべ参加者数 391 人

## 2)当日の内容

平成 29 年度は「泉佐野市みんなの絆プラン」の 3 年目の中間見直し年にあたりますが、同計画に記載された内容を網羅的に話し合うのは時間的に困難であることもあり、昨

年同様にこれまでに出的意見や地区福祉委員会活動を進めるうえで感じている課題をもとに、事前に各地区でテーマをきめて話し合うという方法をとりました。これは、「自分たちの地域にとって必要なことを自分たちで話し合う」という住民座談会の趣旨に沿ったものです。実際に決められたテーマは、3年目になる「泉佐野市みんなの絆プラン」を意識しつつも、具体的にとりかかりやすい支部福祉委員会活動や町会活動に関したものとなりました。

#### 《平成29年度の話し合いテーマの一覧》

| 地区  | テーマ（事前提示）                                   |
|-----|---------------------------------------------|
| 日新  | マップを使って今後の支部活動を考えてみよう                       |
| 佐野台 | 町会と福祉委員会のこれからについて<br>計画の再確認と今後の支部活動について     |
| 北中  | 各支部で困っていることや、良い取り組み                         |
| 三小  | 世代間交流（第三小学校に通う子どもを取り巻く現状について）               |
| 末広  | 福祉委員会として今後できる活動は？<br>～昨年のお話す会から振り返る1年の取り組み～ |
| 一小  | 小地域ネットワーク活動について振り返ろう                        |
| 長滝  | 今年の防災訓練を振り返ろう！<br>～次年度の取り組みにつなげるために～        |
| 上之郷 | 各支部福祉委員会活動について                              |
| 大土  | 高齢社会の暮らしについて                                |
| 長坂  | 地域における支え合いと絆づくり                             |
| 日根野 | 地域の暮らしについて                                  |
| 南中  | 防災・防犯について考えよう                               |
| 中央  | これからの中央地区福祉委員会について                          |
| 二小  | 福祉を支える人づくりについて                              |

日頃から地域の福祉活動に取り組んでいる方々が、地域にどのような課題があると感じ、そのためにどのように取り組めばよいと考えているかを明らかにすることは、今後の地域福祉の充実を図っていくうえで非常に大切な情報になります。

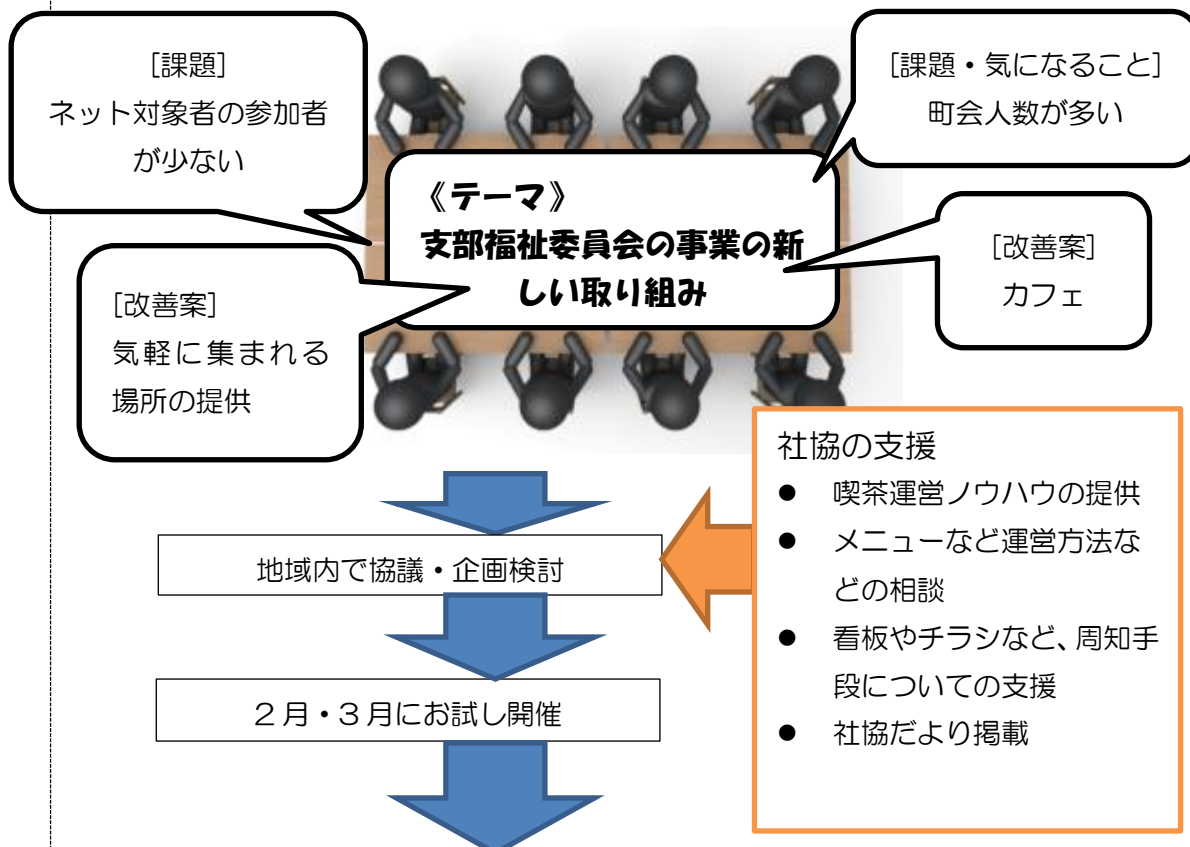
似たようなテーマを選んでいてもその地域のもつ歴史性や地理的条件によって出席者の意見は異なります。

## 地域の暮らしを話す会の効果

泉佐野市内でも、地域の暮らしを話す会で出た意見を参考にしながら、具体的な取り組みにつながっていった事例が生まれてきています。そのうちのいくつかを紹介します。

### ①西上カフェの設立まで

平成 29 年度の地域の暮らしを話す会にて・・・



### 平成 29 年 4 月 11 日 西上カフェ開始

日時: 毎月 第2水曜日13時30分～15時30分

場所: 西上町会館

対象: 西上町会員だれでも(飲み物お替り自由)

主催: 西上支部福祉委員会、西上町内会、西上長生会



### 増えています！誰もが集えるコミュニティカフェ

コミュニティカフェとは、“地域社会の中で「たまり場」「居場所」になっているところ”の総称です（公益社団法人長寿社会文化協会「全国コミュニティカフェ・ネットワーク」ホームページより）。長寿高齢化社会のなかで、リタイア世代の居場所の必要性が求められている時代のなかでの解決策のひとつとして注目されており、NPOやボランティアグループ、個人の喫茶店など、様々な主体による多様な形での取り組みが全国的に広がっています。泉佐野市社会福祉協議会でも建物内に「シャッピー喫茶」というセルフの喫茶スペースを開設し、年間のべ1500人程度の利用があり、交流が行われています。

泉佐野市内における地域の暮らしを話す会でも、「地域の人たちが気楽に集える場」「互いに顔見知りになる機会」の必要性を求める意見が多く、地域の地でだされていました。また、「町会館の有効活用」「町会について知る機会」の必要性をみとめる声も多く、地区で広がっています。このような声に対する解決策の一つとして、カフェ活動が泉佐野市内でも広がりを見せてきています。

#### コミュニティカフェのポイント&メリット

|             |                                          |
|-------------|------------------------------------------|
| ①定期的に開催している | その日にいけば、誰かに会える、という安心感。閉じこもり防止につながる。      |
| ②誰でも参加可能    | 互いに顔見知りになる機会になる。                         |
| ③自由に入退室可能   | 自分のペースで参加できる。<br>（体調や都合にあわせて参加できる）       |
| ④自由に話ができる   | 困りごとの発見や支援の情報提供がされたり、新たな企画のアイデアが生まれたりする。 |
| ⑤身近な場所で開催   | 地域内にある資源の有効活用、地域への愛着をうむ                  |

#### 地区福祉委員会が行っているカフェ型活動（平成30年5月現在）

| 実施地区                | 場所      | 開催日時                        |
|---------------------|---------|-----------------------------|
| 一小地区 松原団地住宅「ふれあい喫茶」 | 松原住宅集会所 | 毎週火・木・土 9:00～12:00          |
| 三小地区「旭町カフェ」         | 旭町会館    | 毎月第3木曜日 13:30～15:30         |
| 日新地区「上瓦屋ラウンジ」       | 上瓦屋町会館  | 毎週水曜日 13:00～16:00           |
| 一小地区「サロンド松原」        | 松原町会館   | 毎月第1・3日曜日 10:00～12:00       |
| 佐野台地区「西佐野台げんきカフェ」   | 西佐野台町会館 | 毎月第3土曜日 13:30～15:30         |
| 中央地区「松風台サロン」        | 松風台自治会館 | 毎月第2金曜日 15:00～17:00         |
| 佐野台地区「南泉ヶ丘よりみちカフェ」  | 南泉ヶ丘町会館 | 毎週木曜日（第2週除く） 13:00～15:00    |
| 中央地区「なかまちカフェ」       | 中町町会館   | 毎月第3水曜日 10:00～12:00         |
| 長滝地区「新長滝カフェ」        | 長滝住宅集会所 | 毎月第3土曜日もしくは第3日曜日 9:00～11:30 |
| 一小地区「西本町カフェ」        | 西本町町会館  | 毎月第3日曜日 10:00～12:00         |
| 日根野地区「西上カフェ」        | 西上町会館   | 毎月第2水曜日 13:30～15:30         |

② 計画 実行 評価 改善 P⇒D⇒C⇒Aサイクルを取り入れた災害に強いまちづくりに向けた取り組み【長滝地区】

平成 28 年度 防災訓練

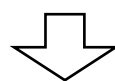
【訓練内容】

- 独居高齢者（ネット対象者）の安否確認
- 救出救護訓練 ○消火訓練 ○炊き出し訓練

平成 28 年度 地域の暮らしを話す会

【課題・問題点】

- ・町会員外の人をどう安否確認するか
- ・民生委員だけで（安否確認するには）人数が少なすぎる
- ・町民への周知のための広報は？
- ・（消火点）では現実味に欠けた



次年度の目標を立てた



社協の支援

- 平成 28 年度の話す会から平成 29 年度の防災訓練、話す会を一連の流れで取り組めるように話をする。
- 防災訓練の参加者アンケートを取りたいと地域側から依頼があり、アンケート用紙を作成する。
- 地域の絆づくり事業登録者を支部別に抜き出し名簿を作成する。

【訓練内容】

- （安否確認班）
- 民生委員による絆登録者への安否確認（町会員外の人含む）
- 隣組長による、隣組単位での安否確認 など
- （救助班）
- アムリタ要介護者の救出、○町内パトロールの実施
- 救急車出動要請 など
- （消火隊・消防団）
- バケツリレー（子ども会の協力）、
- 可搬式ポンプ、消防車による消火活動 など
- （給食給水班）
- 炊き出し訓練（カレー） など
- ☆訓練参加者へ向けたアンケート調査を行う。

平成 29 年度 防災訓練



平成 29 年度 地域の暮らしを話す会

【今後の防災訓練の目標】

- ・すべての住民参加を目標にする
- ・子どもたちに消防活動に興味や関心をもってもらう
- ・消火隊の中で役割分担を明確にする
- ・さらにレベルアップ



【成果】

地域の暮らしを話す会で、地域で以前からされている防災訓練をテーマに掲げたことで、現状の課題、評価、分析を行い、次年度の目標を立てることが出来た。それにより、課題であった要支援者、町会員外の人々の安否確認に取り組むことが出来た。またより深みのある防災訓練を実施することに繋がった。

### ③泉陽ヶ丘支部福祉委員会の取り組み

平成28年度の地域の暮らしを話す会にて・・・

男性の参加者を増やしたい。

地域の方(泉陽ヶ丘)に協力してもらいたい。

自治会内の芸達者な人に、サロンへ参加してもらおう。

《テーマ》  
泉陽ヶ丘福祉委員会の今後のあり方について、改善、新たに考えたいこと

自治会の回覧で活動内容を知ってもらおう。



平成29年度

【テーマ】昨年度の話す会を振り返って

【昨年度と変わったこと】

芸達者な人を3名程度確保。

自治会の回覧で活動内容を知ってもらおう。6、9月実施。12(or1)月、3月予定。

【しんどかった点】

昨年に続き男性の参加者が増えない。

長生会、福祉委員会の合同活動

達成！

28年度支部活動で改善、新たに考えたい事で出た意見を支部に持ち帰って協議した結果、自治会の回覧で活動を知ってもらう機会ができた。またその回覧で特技を持つ方を募集した結果、ボランティア確保につながった。

## その他、これまでの「地域の暮らしを話す会 実施報告書」に掲載した事例

|                   |                                |
|-------------------|--------------------------------|
| 平成 26 年度<br>実施報告書 | 買物支援の取り組みが動いた事例                |
|                   | 成年後見に関する取り組みを後押しした事例           |
| 平成 27 年度<br>実施報告書 | 長滝中ノ番子育てサロンの設立                 |
|                   | 旭町カフェの設立                       |
|                   | 町会加入を促進するための上之郷地区福祉委員会の取り組み    |
|                   | 買物支援の取り組みが動いた事例（27 年度の取り組み加筆版） |
| 平成 28 年度<br>実施報告書 | 中町カフェの設立まで                     |
|                   | 樫井東自主防災会の設立と防災訓練の実施まで          |

事例の詳細は、それぞれの年度の報告書をご覧ください  
(泉佐野市社協ホームページに PDF 版を掲載しています)

<https://izumisanoshakyo.or.jp/>

### ミニコラム

#### 社協の地区担当者の役割

泉佐野市社会福祉協議会では、地区福祉委員会の活動を支援する「地区担当職員」を配置しています（コミュニティソーシャルワーカー“CSW”に対してコミュニティワーカー“CoW”と呼ばれることもあります）。

社会福祉分野における援助技法における、地域社会に対する支援技法（コミュニティワーク）を用いながら、地区福祉委員会等の地域組織の支援を行っています。

#### 泉佐野市社協における地区担当者の役割・機能

- ① 組織の運営支援  
…会議の進め方や資料の作成などの助言や支援
- ② 地域福祉活動の進め方に関する助言・支援  
…運営の助言や、他地域の活動見学の調整など
- ③ 担当地区内の社会資源の把握と周知  
…サロン活動の紹介（小地域ネットワーク活動報告集会等での発表の場づくり）など
- ④ 地域福祉活動の担い手の養成  
…ボランティア講座の開催や出張講座の実施など
- ⑤ 活動から発見した福祉課題と専門機関との間の連絡・調整機能  
…ネット対象者の困りごとを発見したボランティアや民生委員に対して専門相談機関を紹介する、地区福祉委員会と福祉施設や企業、行政などが連携できるように間で調整を行う、など

# 各地区ででた意見の詳細

各地区における地域の暮らしを話す会ででた意見  
(ふせんに書かれた意見)を、すべて書き出しました。

## 日新地区・地域の暮らしを話す会

日時：平成29年11月19日（日） 13時00分～14時30分

場所：上瓦屋町会館

参加人数：30人（上瓦屋10人・中庄10人・泉陽ヶ丘6人・湊4人）

話し合いのテーマ：マップを使って今後の支部活動を考えてみよう

### 中 庄

#### ① 昨年度の話す会を振り返って

| 【昨年度と変わったこと】                                                    |                    |
|-----------------------------------------------------------------|--------------------|
| 花見から観劇に。                                                        | 観劇の場所に変更する。        |
| 花見会が観劇会になった。その方が良いという意見が多かった。<br>次期は和歌山の方の観劇を希望。送迎は市のバスを利用(無料)。 |                    |
| 【しんどかった点】                                                       |                    |
| 子育てサロンの人数が少ない。                                                  | 会館の側道(両側)の落ち葉の掃除は？ |

#### ② 支部活動について話をしてみましょう

選んだテーマ⇒《今後の支部活動について》

| 【今後考えていきたい事】                                      |                       |
|---------------------------------------------------|-----------------------|
| 新興住宅地の町会加入率。                                      | 子育てサロンの子ども加入の増を考える。   |
| 12月よりカフェオープン(花筏)。                                 | カフェは毎週木曜日。メンバーは100引き。 |
| コーヒーとパンのセット。                                      | 新井別荘を使用したお茶会。         |
| 防災について。昨年、自主防災組織を作って防災訓練には昨年143名、本年92名が参加してくれました。 |                       |

### 泉陽ヶ丘

#### ① 昨年度の話す会を振り返って

| 【昨年度と変わったこと】                             |                |
|------------------------------------------|----------------|
| 芸達者な人を3名程度。余興をしてもらう。                     |                |
| 自治会の回覧で活動内容を知ってもらう。6、9月実施。12(or1)月、3月予定。 |                |
| 【しんどかった点】                                |                |
| 昨年に続き男性の参加者が増えない。                        | 長生会、福祉委員会の合同活動 |



② 支部活動について話をしてみましょう

選んだテーマ⇒《災害時気になるところ》

| 【今後考えていきたい事】 |          |
|--------------|----------|
| 排水口の経年。      | 陥没危険箇所。  |
| 団地内の坂道。      | 雨山川堤防の上。 |
| 高齢者団地(老老介護)。 |          |

上瓦屋

① 昨年度の話す会を振り返って

| 【しんどかった点】                          |
|------------------------------------|
| 来年4月から町内会役員が新しくなる機会を活かして、今後の活動の強化。 |
| 婦人会の復活(盆踊り等の企画への参加)と合わせて協議する。      |

② 支部活動について話をしてみましょう

選んだテーマ⇒《今後の支部活動について》

| 【今後考えていきたい事】                               |
|--------------------------------------------|
| 町内会の中へ福祉委員会も入り、町会が主になって各種団体をまとめていくのが良いと思う。 |

湊

① 昨年度の話す会を振り返って

| 【昨年度と変わったこと】  |             |
|---------------|-------------|
| 町内会行事に参加が少ない。 |             |
| 【しんどかった点】     |             |
| 町会会員の減少。      | 町会費の価値の考え方。 |

② 支部活動について話をしてみましょう

選んだテーマ⇒《防災意識の向上》

| 【今後考えていきたい事】      |                   |
|-------------------|-------------------|
| 協力員の開拓。           | 高齢者が多いので助け合いが来ない。 |
| いかに若者を集めることが出来るか。 | 中学生や高校生の協力を求める。   |

## 佐野台地区地域の暮らしを話す会

日時 : 平成29年11月9日(木) 19時00分~20時30分

場所 : 佐野台集会所

参加人数 : 19人(佐野台4人、西佐野台4人、東佐野台5人、南泉ヶ丘6人)

テーマ :

【町会長支部長チーム】町会と福祉委員会のこれからについて

【各支部チーム】計画の再確認と今後の支部活動について

### 町会長・支部長チーム

#### これまでの町会と福祉委員会の関わり

|                                       |                     |
|---------------------------------------|---------------------|
| よかった点                                 |                     |
| 町会と福祉委員会との一体的運営が実現 (理事⇒推進委員・班長⇒協力員)   |                     |
| 福祉委員の書記は役員以外から選任するシステムで専門化            |                     |
| 町会班長が協力員を兼任。選任が容易。                    |                     |
| 町会長、支部長が同じ                            | 町会役員・支部役員を兼ねている人が多い |
| 全町会員参加の行事も実施                          | 独立して活動できている         |
| しんどかった点                               |                     |
| 町会長が福祉に対しての理解が無い。                     | 福祉自体の理解が少ない。        |
| 町会⇒ハード面、福祉⇒ソフト面で区分すべき                 |                     |
| 町会の多忙さで福祉委員会の方を充分に参加、出席できなくて心苦しく思う。   |                     |
| 町会役員にならないと、行事に参加できないのか？               |                     |
| 西佐野台では役が変わっても、半年間はフォローをするように規約で決めている。 |                     |

#### これからの町会と福祉委員会の関わり

|                                |              |
|--------------------------------|--------------|
| 改善したい事、新しく考えていきたい事             |              |
| 他団体の意見を吸い上げる仕組みづくり。長生会とのかかわり。  |              |
| 独立して活動しやすい反面、ボランティアの人づくりが課題。   |              |
| 町会がまず中心となって他をまとめていく。輪番制も良いのでは？ |              |
| 役を経験させる。                       | 福祉も意識づけしていく。 |

### 佐野台

#### これからの支部活動について

|                                       |       |
|---------------------------------------|-------|
| 年齢性別、障がいのあるなしに関わらず参加できる居場所や活動ってどんな活動？ |       |
| 憩いの場が欲しい(室外)                          | 公園の除草 |
| 地域福祉を支えるボランティアや協力員を増やすためにはどうすればいいか    |       |

|           |  |
|-----------|--|
| 人手不足(災害時) |  |
|-----------|--|

## 西佐野台

### これからの支部活動について

|                                    |                 |
|------------------------------------|-----------------|
| 絆の名簿を使ってどんなことに活かせるでしょうか            |                 |
| 被害の未然防止                            | 防災訓練            |
| 地域福祉を支えるボランティアや協力員を増やすためにはどうすればいいか |                 |
| 拠点(会館)を活かして                        | 若い人に参加してもらえるように |
| 地域福祉を支えるボランティアや協力員を増やすためにはどうすればいいか |                 |
| 拠点(会館)を活かして                        | 若い人に参加してもらえるように |
| その他                                |                 |
| 町会活動と福祉活動のつながりは？                   | 社協とはどうゆう団体なのか   |
| 町会として町民に対する社協の説明(P Rは)充分か。         |                 |
| 年齢に関わりなく活動を推進させるための施策は充分か。         |                 |

## 東佐野台

### これからの支部活動について

|                                       |                     |
|---------------------------------------|---------------------|
| 絆の名簿を使ってどんなことに活かせるでしょうか               |                     |
| 町会か福祉か・・・。                            | ネット対象者の事が分からない。     |
| 個人情報のため、個人の名前や詳しいことは知らされていない。         |                     |
| 年齢性別、障がいあるなしに関わらず、参加できる居場所や活動ってどんな活動？ |                     |
| 町会館や貸して下さる個人の住宅                       |                     |
| 地域福祉を支えるボランティアや協力員を増やすためにはどうすればいいか    |                     |
| 各戸を回って願ひする                            | 行事に参加してもらって今後につなげたい |

## 南泉ヶ丘

### これからの支部活動について

|                           |             |
|---------------------------|-------------|
| 絆の名簿を使ってどんなことに活かせるでしょうか   |             |
| 協力員が対象者                   | 慣れ合いになりがち   |
| 協力員の負担が増 ⇒ どこまでが協力員の仕事か！！ |             |
| 家族は無関心                    | 全員へのカフェのお誘い |
| 活動に参加できない人々への対応           | 対象者が明確      |
| 緊密な関係が構築できる               | 自主防災        |
| 訪問しにくい(話題やネタ、ツールが無い)      |             |

## 北中地区・地域の暮らしを話す会

日時：平成 29 年 11 月 24 日（金） 19 時 30 分～21 時 00 分

場所：鶴原町会館

参加人数：26 人（鶴原町 6 名・下瓦屋 11 名・中央住宅 10 人）

テ ー マ：各町で困っていることや、良い取り組み

### 鶴原町

#### テーマ：町会員を多くする

| 困っている事・気になること       |                    |
|---------------------|--------------------|
| 住民の意識がない            | 管理会社との連携が必要        |
| 現在全体の 6 割           | 大きいマンションの人は入っていない  |
| マンション会員への市報配布が困る    | 抜けていった理由は何か        |
| 隣組のつながりがだんだんなくなってきた | 市が強制的に入るように言えないのか  |
| 町会員に入るメリットは？を考える    |                    |
| 改善のアイデア・できること       |                    |
| 管理会社と町会との話し合い       | 町会費の使い道を回覧板で知らせる   |
| 新しい住宅の町会へ勧誘する       | 隣組同士がコミュニケーションをとる。 |

### 下瓦屋

#### テーマ：①きれいな街づくり ②担い手

| 困っている事・気になること                |                   |
|------------------------------|-------------------|
| ポイ捨て                         | ゴミの分別             |
| 溝に折れた傘等を捨てる                  | 街灯を増やして明るい町にして欲しい |
| 空き缶のポイ捨て                     | 犬のフン処理ができていない     |
| 民生委員さんがまだ決まらない               | タバコのポイ捨て          |
| 不法投棄                         | 車中からゴミをポイ捨てする人がいる |
| 騒音族寝られへん                     | ボランティア精神を持った人が少ない |
| 民生委員不在                       | 評議員のなり手なし         |
| 歩きタバコはやめろ                    | スピード出しすぎちゃうか      |
| 自転車と歩行者の区別道を作ってほしい           |                   |
| 改善のアイデア・できること                |                   |
| 町内会に申し入れる（街灯の件）              | 町内会・警察の看板を立てる     |
| 自分の家の前は自分で責任を持て              | 優先して町会長さんを探す。     |
| ポイ捨て者から反則金を取る。証拠写真をスマホで撮りまくる |                   |

テーマ：高齢化・担い手づくり

| 困っていること・気になること |                     |
|----------------|---------------------|
| 集団生活になじめない人    | 自治会の役員の人事の件         |
| 男性の力           | 高齢化に伴い担い手づくりに苦心している |
| 改善のアイデア・できること  |                     |
| 月一回くらいの棟会議     | カフェサロンの開催           |
| 青年部（壮年部）の設立    | 男性陣が集う会             |



## 三小地区・地域の暮らしを話す会

日時：平成 29 年 10 月 21 日（土） 10 時 00 分～11 時 30 分

場所：春日町会館

参加人数：16 人（旭町 4、新町 8、春日町 4、）

テーマ：世代間交流（第三小学校に通う子どもを取り巻く現状について）

※三町をシャッフルし話し合いを行った。

### A チーム

| ①地域の子どもの様子について思うこと・・・（現状）  |                                       |
|----------------------------|---------------------------------------|
| おはよう！の返事が少ない               | どこで遊んでいるのだろう                          |
| グループで遊んでいる姿が見えない           | おはようございますと言える子どもが 80% 位は良いが 20%位は言えない |
| 塾へ行く子があるのか                 | 遊ぶ場所がないのでは                            |
| 3 年前と変わった事、遅刻しても怒らない       | 名札のない子が見受けられます                        |
| ②第三小学校と一緒に取り組んでいること・・・（連携） |                                       |
| 運動会での玉入れ                   | 子育てサロン（他町も OK）                        |
| 子ども会（他町も入会）                | あいさつは子どもの目線で                          |
| 今後やってみたいこと（上記選んだ活動以外でも OK） |                                       |
| いきいきサロンへ子どもの参加             | 子育てサロンの延長で親育てサロンを作る                   |

### B チーム

| ①地域の子どもの様子について思うこと・・・（現状）  |                               |
|----------------------------|-------------------------------|
| 自転車で走り回る。交通ルール？            | 子どもの「たまり場」がない                 |
| 子どもの声が「うるさい」の苦情があった        | あいさつは出来ている                    |
| 忙しい子ども、塾・おけいことスケジュールがいっぱい  | 自分からなかなか挨拶が出来ない子ども            |
| 公園で遊んでいる姿をみかけない            | 春日公園に遊具がない為子どもが寄ってこない         |
| 三小の児童が少なすぎる。何か対策を          | 子どもの姿が見受けられない                 |
| 子どもが集える場所を作ってほしい           |                               |
| ②第三小学校と一緒に取り組んでいること・・・（連携） |                               |
| 夏祭り、子ども太鼓                  | 昔遊びとふれあい給食                    |
| 登下校見守り                     | 市子連ソフトボール                     |
| 子育てサロンの開催、お誘いも進んでしています。    | 旭町カフェ、子育てサロンにも小学生の参加の日をつくっている |



|                           |                       |
|---------------------------|-----------------------|
| 給食も一緒に食べる（年 1 回）          | 昔遊びをしている              |
| お年寄りと運動会を見に行く             | 演劇鑑賞等、一緒に見る           |
| <b>③これなら出来そう！！こんな取り組み</b> |                       |
| 地域・PTA・学校、情報交換から          | ベルマーク、アルミ缶、地域と協働      |
| 地域合同運動会                   | 昔の街並みでもっと若い人が住める町づくりを |
| 校区の見直しをしてほしい              | 子ども食堂、学校を開放してほしい      |

## C チーム

|                                   |                              |
|-----------------------------------|------------------------------|
| <b>①地域の子ども達の様子について思うこと・・・（現状）</b> |                              |
| 最近子どもを見ない！                        | 子ども自体を見る事が少ない                |
| 外で遊ぶ子どもがいない                       | 自転車で友だちと遊びに行く                |
| 多くの人々に見守られ安全確保                    | 街では見かけない（さみしい）               |
| 習い事など忙しいのがかわいそう                   |                              |
| <b>②第三小学校と一緒に取り組んでいること・・・（連携）</b> |                              |
| 登下校の見守り！                          | 昔あそび                         |
| 子育てサロンの必要性・存在価値                   | 入学・卒業式典に参加                   |
| 芸術鑑賞会にも参加                         | 運動会見学と参加                     |
| <b>③これなら出来そう！こんな取り組み</b>          |                              |
| 子育てサロンの拡充。参加年齢の多様化                | 宿題教室。まず夏休みの終わり頃に・・・。         |
| 老人たちによる駆け込み寺的な機能の設置               | 子どもたちが自宅外に出たくなるようなプロジェクトの政策化 |
| いきいきサロンに子ども達が出演する？                | 集団として行動出来る場所作り               |
| 会館等に子ども達を集め昔遊びをする                 | 自由に話が出来る所                    |
| 工作教室を会館で年 1～2 回やれば・・・             | 会館の広場を利用し「日だまり」的な場にしてはどうか    |

## 末広地区・地域の暮らしを話す会

日時：平成 29 年 12 月 14 日（木） 19 時 00 分～20 時 30 分

場所：東羽倉崎南町集会所

参加人数：31 人（東羽倉崎南町 6 名、東羽倉崎自治会 5 名、東羽倉崎町 3 名、  
新安松 6 名、長滝第一住宅 2 名、羽倉崎上町 8 名、見学者 1 名）

テーマ：福祉委員会として今後できる活動は？

～昨年のお話す会から振り返る 1 年の取り組み～

### 東羽倉崎南町

|                                    |               |
|------------------------------------|---------------|
| ①昨年の話す会の意見を振り返り、今年 1 年で実践できたこと     |               |
| なし                                 |               |
| 棟長会議等で呼びかけ、又はお誘いをしても協力者が出てこない      |               |
| ②昨年度の話す会の意見を振り返り、今年 1 年で実践できなかったこと |               |
| なでしこの会を福祉委員会活動に戻す                  | カラオケ以外の内容も増やす |
| 100 円カフェ                           | なでしこの毎週開催     |
| 音楽体操？                              |               |
| ②実践できなかった理由                        |               |
| 担い手不足と話し合い不足                       | 元気塾が継続されているため |
| 高齢者が多く協力をしたくても出来ない                 |               |
| ③特に他の支部にアイデアをほしいこと・今回話合いたい内容       |               |
| 担い手不足の解消・広報活動                      |               |
| ④「これならできそう！」「この意見いいね！」という意見を書いて下さい |               |
| 今後は全員会議をしていく                       |               |

### 東羽倉崎自治会・東羽倉崎町

|                                    |                                  |
|------------------------------------|----------------------------------|
| ①昨年の話す会の意見を振り返り、今年 1 年で実践できたこと     |                                  |
| 福祉委員・協力員を増やす                       | 協力員 2 名増                         |
| サロン・カフェ                            | 月 1 回のサロン・カフェの会場は確保出来た           |
| ②昨年度の話す会の意見を振り返り、今年 1 年で実践できなかったこと |                                  |
| サロン・カフェ出来ず                         | 小中学生の勉強部屋                        |
| 会館の増設（新）                           | 集会所の使用時間が少なく、もっと広い場所がほしい（集会所の拡張） |
| ②実践できなかった理由                        |                                  |
| 高齢者が多く協力してくれる人が少ない                 | 集会所が小さく台所の設備が作れない                |
| ③特に他の支部にアイデアをほしいこと・今回話合いたい内容       |                                  |

|                                    |
|------------------------------------|
| 協力員の若返りについて                        |
| ④「これならできそう!」「この意見いいね!」という意見を書いて下さい |
| サロン・カフェを取り組みたい支部が合同で行う             |

## 長滝第一住宅

|                                                                  |  |
|------------------------------------------------------------------|--|
| ①昨年の話す会の意見を振り返り、今年１年で実践できたこと                                     |  |
| 昨年出席していた人が今回の話す会に出席しておらず、分からない                                   |  |
| ②昨年度の話す会の意見を振り返り、今年１年で実践できなかったこと                                 |  |
| 民生委員さんが昨年１１月に任務に就きましたが、本年１月より入院、手術を繰り返し現在も入院中で校区長さんに迷惑をかけている状態です |  |
| これから実績をつんでいきます                                                   |  |
| ②実践できなかった理由                                                      |  |
| 小中学生の人数を確認出来ていない                                                 |  |
| ③特に他の支部にアイデアをほしいこと・今回話合いたい内容                                     |  |
| 年代別のコミュニティをどうしてとっているか                                            |  |
| 年代の高い人と、新しく入居された方は自治会に入らないので交流が難しい                               |  |
| ④「これならできそう!」「この意見いいね!」という意見を書いて下さい                               |  |
| 福祉と町会の協力関係を築く。                                                   |  |
| 町会加入の促進と特に６０歳以上の人に役割を担ってもらうようにする                                 |  |

## 新安松

|                                        |           |
|----------------------------------------|-----------|
| ①昨年の話す会の意見を振り返り、今年１年で実践できたこと           |           |
| カラオケ（町会）                               | 将棋（町会）    |
| 元気塾（町会）計画なし                            | 夜警（計画外）   |
| 内容の充実                                  | 趣味クラブの設立  |
| 広報宣伝（町会・社協）                            | 活動報告（町会）  |
| ②昨年度の話す会の意見を振り返り、今年１年で実践できなかったこと       |           |
| コミュニティサロン                              | ラジオ体操     |
| ブロック班単位での話し合い                          |           |
| ②実践できなかった理由                            |           |
| 担い手不足                                  | 場所遠い（町会館） |
| 日程調整が合わない                              | 時間不足      |
| ③特に他の支部にアイデアをほしいこと・今回話合いたい内容           |           |
| 担い手不足の解消                               |           |
| ④「これならできそう!」「この意見いいね!」という意見を書いて下さい     |           |
| 小学生以下の子ども達にクリスマス会を催し、プレゼントをあげる（初めての試み） |           |
| 町会への加入を進めていく                           |           |

## 羽倉崎上町

|                                                                                           |                   |
|-------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|
| ① 昨年のお話す会の意見を振り返り、今年 1 年で実践できたこと                                                          |                   |
| 子ども会に夏休み、冬休み宿題デー                                                                          | ディスコンで世代交流をしてみてもは |
| 年末の夜回り                                                                                    | 青少年指導員 2 名        |
| ② 昨年度のお話す会の意見を振り返り、今年 1 年で実践できなかったこと                                                      |                   |
| 月 1 回集会所開放日                                                                               | 集会所に備える遊具について予算組み |
| ③ 実践できなかった理由                                                                              |                   |
| 担い手がいない                                                                                   | 提案がなかった           |
| ④ 特に他の支部にアイデアをほしいこと・今回話合いたい内容                                                             |                   |
| ふれあい喫茶のノウハウ                                                                               |                   |
| ⑤ 「これならできそう!」「この意見いいね!」という意見を書いて下さい                                                       |                   |
| 町内会の回覧を利用する。(毎月) これだけでは不十分なので町会や福祉委員会、長生会、子ども会の役員それぞれの人脈を生かし再度訴えていく。根気強く、粘り強くやっていくことが最も大事 |                   |

## 当日の板書

東羽倉崎南町

- ・担い手不足の解消 → 顔見知りの一本釣り
- ・協カ員の若返り → 会費を無料に!

東羽倉崎自治会・東羽倉崎町会

- ・協カ員の若返り → ひんなど調理 手作リツリーなど

羽倉崎上町

- ・ふれあい喫茶開催 → 場所の問題あり
- ・年代別のコミュニティの仕方 → 松校区 | つでまとまる

長滝第一住宅

- ・年代別のコミュニティの仕方 → 特技披露

新安松

- ・担い手不足の解消 → 新入居者、業者から | 年分の会費前払いと 役員 → できる人でやる

若い方ともめる

市販のお菓子

地区のなつ立ち 歴史の違い

新しい方との チャップ

みんなが協力しあう

みんなが情報共有 みんなが同じ悩み

調理師? 資格は?

## 一小地区・地域の暮らしを話す会

日時：平成 29 年 11 月 10 日（金） 19 時 00 分～20 時 30 分

場所：笠松町会館

参加人数：32 人（本町 4 名、元町 3 名、野出町 5 名、笠松町 6 名、  
松原町 4 名、松原団地住宅 4 名、羽倉崎町 6 名）

テーマ：小地域ネットワーク活動について振り返ろう

### 本町

|                                              |                  |
|----------------------------------------------|------------------|
| 各支部と一小地区の小地域ネットワーク活動について抜き出そう！               |                  |
| 【個別支援活動について】                                 |                  |
| ネット数は？                                       |                  |
| 16 名                                         |                  |
| 頻度は？                                         |                  |
| 年末のお見舞い金                                     | お誕生日のお祝い（赤飯又は花束） |
| 【グループ支援活動について】                               |                  |
| 〔高齢者向けサロン〕                                   |                  |
| お花見交流会                                       | 芝居見物             |
| カラオケ交流会（5 月・9 月・11 月）                        | 松茸ごはん交流会         |
| ぜんざい交流会                                      |                  |
| 〔世代間交流〕                                      |                  |
| 年末の夜警の時、町会・長生会・子ども会・福祉、交流しています               |                  |
| 成果について書き出そう！                                 |                  |
| 【うまくいったこと・よかったこと（成果）】                        |                  |
| お花見も喜んでくれた                                   | 大衆演劇を初めてで喜んだ     |
| 松茸ごはん美味しかった                                  | ぜんざい美味しかった       |
| ビンゴゲーム楽しんでいた                                 |                  |
| 課題について書き出そう！                                 |                  |
| 【課題だと思うこと・しんどかったこと】                          |                  |
| 男性の方の参加が少ない                                  | 段差が気になる          |
| 会館までの送迎                                      |                  |
| うまくいったことを残しつつ、課題を改善するために出来そうなことは？考えられるアイデアは？ |                  |
| 道路の整備                                        |                  |

## 元町

|                                              |                       |
|----------------------------------------------|-----------------------|
| 各支部と一小地区の小地域ネットワーク活動について抜き出そう！               |                       |
| 【個別支援活動について】                                 |                       |
| ネット数は？                                       |                       |
| 6 名                                          |                       |
| 頻度は？                                         |                       |
| 月 1 回                                        |                       |
| 【グループ支援活動について】                               |                       |
| 〔高齢者向けサロン〕                                   |                       |
| 観劇                                           | 敬老の日を祝う会              |
| 年末いきいきサロン                                    | 元気体操教室                |
| 〔子育てサロン〕                                     |                       |
| 地域の子どもにクリスマスプレゼントの配布                         |                       |
| 〔世代間交流〕                                      |                       |
| 町全体での親睦会                                     | 子どもたちへゲーム大会（2 年に 1 度） |
| 成果について書き出そう！                                 |                       |
| 【うまくいったこと・よかったこと（成果）】                        |                       |
| 皆が大変楽しんでくれる                                  | 高齢者のチームワークがよくなった      |
| 課題について書き出そう！                                 |                       |
| 【課題だと思うこと・しんどかったこと】                          |                       |
| 2 年つづけてケガをされたこと                              | 親睦会での子どもの参加が少ない事      |
| 参加されるメンバーが決まった人になってきている事                     | 男の人の参加が少ない            |
| うまくいったことを残しつつ、課題を改善するために出来そうなことは？考えられるアイデアは？ |                       |
| 趣味が同じか、話が合う人が寄れば何か会開けやすくなる                   |                       |

## 野出町

|                                |          |
|--------------------------------|----------|
| 各支部と一小地区の小地域ネットワーク活動について抜き出そう！ |          |
| 【個別支援活動について】                   |          |
| ネット数は？                         |          |
| 14 名                           |          |
| 頻度は？                           |          |
| 月 1～2 回                        | 誕生会プレゼント |
| 【グループ支援活動について】                 |          |
| 〔高齢者向けサロン〕                     |          |
| さわやか交流会（年 1 回）                 | 元気塾      |



|                                              |                        |
|----------------------------------------------|------------------------|
| 〔子育てサロン〕                                     |                        |
| 5 町合同                                        | 月 2 回                  |
| 〔世代間交流〕                                      |                        |
| 夏祭り                                          |                        |
| 成果について書き出そう！                                 |                        |
| 【うまくいったこと・よかったこと（成果）】                        |                        |
| 訪問したら喜ばれる                                    | 色々と相談を受ける              |
| 交流会は楽しみにしてくれている                              |                        |
| 課題について書き出そう！                                 |                        |
| 【課題だと思うこと・しんどかったこと】                          |                        |
| 会館が狭くなってきた                                   | 解決できない無理を言うてくる         |
| 夏祭り役員がしんどい                                   | 交流会は良い事ですが、だんだん予算が心配です |
| うまくいったことを残しつつ、課題を改善するために出来そうなことは？考えられるアイデアは？ |                        |
| 自己負担を考える                                     | 対象年齢をあげる               |
| 祭りを町会と切り離す                                   |                        |

## 笠松町

|                                     |          |
|-------------------------------------|----------|
| 各支部と一小地区の小地域ネットワーク活動について抜き出そう！      |          |
| 【個別支援活動について】                        |          |
| ネット数は？                              |          |
| 84 名                                |          |
| 頻度は？                                |          |
| 月 1 回以上                             | 誕生祝い花束贈呈 |
| 【グループ支援活動について】                      |          |
| 〔高齢者向けサロン〕                          |          |
| ふれあいの集い（年 2 回、対象者 25 名、協力員 30 名）    |          |
| お弁当購入で協力員と共に食事をする、ビンゴ               |          |
| 松茸ごはん全員に配布（参加以外の方にも）                |          |
| ディスコン月 2 回                          |          |
| 〔子育てサロン〕                            |          |
| 子ども 14 名、親 12 名、5 町合同。月 2 回第一、第三水曜日 |          |
| 〔世代間交流〕                             |          |
| 七夕祭り                                | 夕涼み会     |
| 餅つき大会                               |          |
| 成果について書き出そう！                        |          |
| 【うまくいったこと・よかったこと（成果）】               |          |

|                                                        |                            |
|--------------------------------------------------------|----------------------------|
| 子育てサロンの子どもたちが町中でサロンのおばちゃんと声をかけて下さり嬉しい思いをします。           |                            |
| 一人暮らしの方がいつもいつもありがとう！！の言葉が嬉しいです。                        |                            |
| 病気療養中の一人暮らしの方に元気づけられたこと                                |                            |
| 子育てサロン、一年一回のミニ SL は子ども達に人気があり今年も 50 名位参加してくれました。       |                            |
| ディスコンは上手下手なしで笑いの中でプレーする姿がいい感じです                        |                            |
| 世代間交流では各団体が仲良く団結して目標達成に向け努力する心がすごい                     |                            |
| ふれあいの集等で親しくなり日頃から声をかけて下さる事が多くなった                       |                            |
| <b>課題について書き出そう！</b>                                    |                            |
| <b>【課題だと思うこと・しんどかったこと】</b>                             |                            |
| 子育てサロンに外国の方が出席される様になり、コミュニケーションが必要になりました。なかなかうまくいきません。 |                            |
| 協力員も高齢者になって来ているので若い人がボランティアに入ってほしい                     |                            |
| お手伝いの若手の不足                                             | 参加者が固定化している                |
| コミュニティカフェを開きたい思いがありますがなかなか思う様に行きません                    |                            |
| 声かけの時は相手の話す事に「聞く」ことに徹することで垣根をなくす努力                     |                            |
| <b>うまくいったことを残しつつ、課題を改善するために出来そうなことは？考えられるアイデアは？</b>    |                            |
| 子ども会、育成会の役員が終了した方々が入りやすい様な雰囲気作りを大事にしていく                |                            |
| 若い方々の特技等がいかにせる様な内容にする                                  | 団体、団体で固まり行動、担当するのではなく、交流する |

## 松原町

|                                       |                              |
|---------------------------------------|------------------------------|
| <b>各支部と一小地区の小地域ネットワーク活動について抜き出そう！</b> |                              |
| <b>【個別支援活動について】</b>                   |                              |
| ネット数は？                                |                              |
| 7 名                                   |                              |
| 頻度は？                                  |                              |
| 月 1 回声かけに行く                           |                              |
| <b>【グループ支援活動について】</b>                 |                              |
| 〔高齢者向けサロン〕                            |                              |
| 月 2 回第 1～3 日曜日、10 時～12 時              | 子ども食堂<br>第 1～3 日曜日、10 時～12 時 |
| 月 1 回カラオケ体操                           |                              |
| 〔子育てサロン〕                              |                              |
| 月 2 回第 1、3 水曜日                        | クリスマス会                       |
| 〔世代間交流〕                               |                              |

|                                                     |                         |
|-----------------------------------------------------|-------------------------|
| 子どもだんじり                                             | 納涼大会                    |
| もちつき                                                | 火の用心                    |
| カラオケ大会                                              |                         |
| <b>成果について書き出そう！</b>                                 |                         |
| <b>【うまくいったこと・よかったこと（成果）】</b>                        |                         |
| 高齢者マンションの人がよく話をしてくれる                                | 道で会って挨拶できる              |
| 子育てに保育所の先生をまねく                                      |                         |
| <b>課題について書き出そう！</b>                                 |                         |
| <b>【課題だと思うこと・しんどかったこと】</b>                          |                         |
| 子育て、参加者を増やすこと                                       | ボランティアのメンバーが年寄り！        |
| 子どもが少なくなっている                                        | 協力者に若手がほしい              |
| 子育てサロンがある事を宣伝したい                                    |                         |
| <b>うまくいったことを残しつつ、課題を改善するために出来そうなことは？考えられるアイデアは？</b> |                         |
| 子育て中の親の交流の場をつくれば                                    | 子育てサロンで預かっている間に買い物していい？ |
| 子たちを少し保育する。見る。                                      | 子育てと仕事が両立できるようにしてほしい    |
| 子どもだんじりでは他町の子も参加を                                   | ボランティア活動に若い力がほしい        |
| パートに仕事を取られる為できない                                    | 事業所と行政で考えてほしい           |

## 松原団地住宅

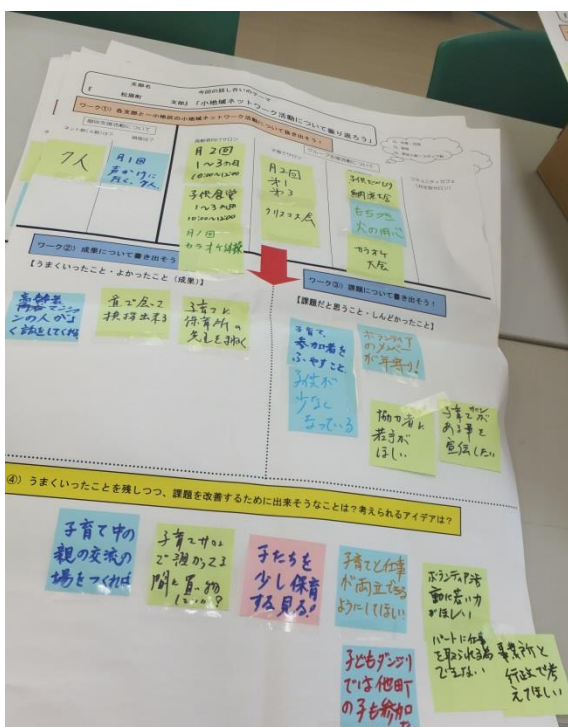
|                                       |                   |
|---------------------------------------|-------------------|
| <b>各支部と一小地区の小地域ネットワーク活動について抜き出そう！</b> |                   |
| <b>【個別支援活動について】</b>                   |                   |
| ネット数は？                                |                   |
| 32 名                                  |                   |
| 頻度は？                                  |                   |
| 月 1 回                                 | 誕生日訪問、月 1 回       |
| <b>【グループ支援活動について】</b>                 |                   |
| 〔高齢者向けサロン〕                            |                   |
| お茶会                                   |                   |
| 〔世代間交流〕                               |                   |
| 保育園との昔遊び                              | 佐野中生徒と夏に大掃除       |
| 登下校の見守り、声かけ                           | カラオケクラブ           |
| ふれあい喫茶                                | シャッピー体操           |
| <b>成果について書き出そう！</b>                   |                   |
| <b>【うまくいったこと・よかったこと（成果）】</b>          |                   |
| 安否確認                                  | 年齢を問わず、誰でも参加できること |
| 団地内に場所がある                             | 外出してくれる回数が増えた     |

|                                              |              |
|----------------------------------------------|--------------|
| 協力員の活躍                                       |              |
| 課題について書き出そう！                                 |              |
| 【課題だと思うこと・しんどかったこと】                          |              |
| 出席してもらえない人をどうして誘うか？                          | 協力員の増員       |
| 同じ人しか出席しない                                   | かけもち、役員の苦勞   |
| うまくいったことを残しつつ、課題を改善するために出来そうなことは？考えられるアイデアは？ |              |
| 協力員さんの友人を誘う                                  | 誘いながら参加してもらう |
| 楽しそうな回覧板を回す                                  | 宣伝効果         |
| 協力員さんに宣伝してもらう                                |              |

## 羽倉崎町

|                                  |                   |
|----------------------------------|-------------------|
| 各支部と一小地区の小地域ネットワーク活動について抜き出そう！   |                   |
| 【個別支援活動について】                     |                   |
| ネット数は？                           |                   |
| 17 名                             |                   |
| 頻度は？                             |                   |
| 月 1 回                            | 毎週                |
| 誕生日プレゼント鉢花                       |                   |
| 【グループ支援活動について】                   |                   |
| 〔高齢者向けサロン〕                       |                   |
| 日曜カラオケ月 1 回                      | 月 3 回ディスコン        |
| おしゃべりふれあいの集い、年 1 回               |                   |
| 〔子育てサロン〕                         |                   |
| 月 1 回                            |                   |
| 〔世代間交流〕                          |                   |
| 秋祭り                              |                   |
| 成果について書き出そう！                     |                   |
| 【うまくいったこと・よかったこと（成果）】            |                   |
| ディスコン月 3 回、いきいき！にこにこ！はつらつ！と競技される |                   |
| ディスコン、お元気になられた。楽しみにしてもらえる。       |                   |
| （ディスコン）一緒に楽しめる                   | 子育てサロンを立ち上げた      |
| （子育てサロン）お母さんたちが友達になられた。          |                   |
| 課題について書き出そう！                     |                   |
| 【課題だと思うこと・しんどかったこと】              |                   |
| 男性も参加して欲しい                       | 子どもも大人も一緒に交流できるよう |

| うまくいったことを残しつつ、課題を改善するために出来そうなことは？考えられるアイデアは？ |                |
|----------------------------------------------|----------------|
| 麻雀など                                         | 将棋・囲碁          |
| 市の方で道具を用意してほしい                               | 男性も参加できる企画を考える |
| 男性 2,3 人からでも参加してもらう                          | 健康体操           |
| ラジオ体操を行う                                     | スタッフを集める       |



## 長滝地区・地域の暮らしを話す会

日時：平成30年1月10日（水） 19時00分～20時30分

場所：長滝第一会館

参加人数：50人（安否確認班：14名、救助班：10名、消火隊（消防団含む）：11名、給食給水班：15名）

テーマ：今年の防災訓練を振り返ろう！～次年度につなげるために～

### 安否確認、受付班・本部・避難所開設班

| ①変わらず継続して取り組むこと                                         |                                        |
|---------------------------------------------------------|----------------------------------------|
| 隣組長さんの参加により安否確認はうまく行った。                                 | 隣組長が安否確認できて達成できたので今年度も取り組む。            |
| ②すでに実施しているが変更して取り組むこと                                   |                                        |
| （問題点）町内会に入っていない方々にどの様にして加入してもらうのか？                      |                                        |
| 安否確認タオルが有効でした。                                          | タオルをかけられる人はかけるし、タオルをかけていない所を班長さんが確認する。 |
| タオルのかかっていない家のみ確認。                                       |                                        |
| ③まだ実施していないので新しく取り組むこと                                   |                                        |
| 隣組にも絆にも入っていない方の安否確認をどうするか？                              | 民生委員がケガをしないのが前提。                       |
| 町会に入っているかいなか、要援護者と重なっていないかどうか。                          | 民生委員がまわる範囲が広いので数人ではまわりきれない。            |
| 黄色のタオルを持っても、自分で掛けられない人もいる。                              | 75 歳以上の夫婦を要援護者として見守りの中に入れるのか。人手が足りない。  |
| 町内全体をもっとコンパクトな班に分けて、第一に集まる場所を決めて、確認してから後に防災広場に集合してはどうか？ |                                        |
| ★次年度の目標                                                 |                                        |
| 次年度の防災訓練は、町内会に入ってもらう様に町内役員と市の対応に努力してもらいましょう。            |                                        |

### 救助介護班

| ①変わらず継続して取り組むこと                               |  |
|-----------------------------------------------|--|
| 隣組長による安否確認により、安否不明者の特定ができ、救出がスムーズになる（来年度も継続）。 |  |
| 安否確認は出来たと思っている。                               |  |
| ②すでに実施しているが変更して取り組むこと                         |  |



|                                             |                                   |
|---------------------------------------------|-----------------------------------|
| アムリタの入居者の救助が単純すぎるので救助者数を増やしてはどうか（救助者数を増やす）。 |                                   |
| パトロールですが、道中が狭く、実際地震が発生したら難しいと思う。            | アムリタの職員を複数名担架で救出。                 |
| 軽自動車でハンドマイクで声かけ救出（各町に）。                     |                                   |
| <b>③まだ実施していないので新しく取り組むこと</b>                |                                   |
| 避難場所以外の町内での救助を実施。                           | 町内に住んでいて、町会に入っていない人の安否確認及び救助について。 |
| 救助の時、各班に無線があればよい。                           | 起震車等新しいことも取り組んでほしい。               |
| 各地区で青年団、若頭で救助に行く。                           |                                   |
| <b>★次年度の目標</b>                              |                                   |
| 次年度の防災訓練は、全ての住民参加を目標としよう！！                  |                                   |

## 消火隊

|                              |                          |
|------------------------------|--------------------------|
| <b>①変わらず継続して取り組むこと</b>       |                          |
| 炎を大きくし、全体から見える様に。            | ヘルメットを追加していく。            |
| ポンプ車経験できてよかった                |                          |
| <b>②すでに実施しているが変更して取り組むこと</b> |                          |
| 消火道具ごとの担当を決めておく。             | バケツリレー担当を決める。            |
| 消火ボール使い方を確認しておく。             | 防災訓練の前の説明をもっと詳しく。        |
| 消火隊だけでミーティングを行う。             | 子ども会への指導を行う。             |
| <b>③まだ実施していないので新しく取り組むこと</b> |                          |
| 消火隊だけでミーティングを行う。             | 消火道具の担当を年度ごとにローテーションを行う。 |
| <b>★次年度の目標</b>               |                          |
| 消火隊の中で役割分担を明確にしよう！！          |                          |

## 消防団

|                              |                               |
|------------------------------|-------------------------------|
| <b>①変わらず継続して取り組むこと</b>       |                               |
| トランシーバーを使える様になってもらう。         | 小型ポンプを町会の人誰でも使える様指導する。        |
| <b>②すでに実施しているが変更して取り組むこと</b> |                               |
| 消火ボールをやめて消火器の充実。             | 普段使っている物で消火する実験を試みる。例えばコーラなど。 |
| <b>③まだ実施していないので新しく取り組むこと</b> |                               |
| 子どもにも消防車にふれてもらう。             | 電池の確認、充実。                     |
| <b>★次年度の目標</b>               |                               |

子ども達が消防活動に興味や関心をもってもらうようにしよう！！

### 給食給水班①

|                                                  |                                   |
|--------------------------------------------------|-----------------------------------|
| ①変わらず継続して取り組むこと                                  |                                   |
| 水のタンクがあってよかった。                                   | 水は大切に使わなければと思います。出来るだけ無駄にならないように。 |
| メニューが簡単なのでよかった。                                  | メニューが良かった。                        |
| 各自で調理器具を持ち寄り、作業がはかどった。                           | ガス、鍋等の用具がそろってて作りやすかった。            |
| 用具がきちんと使えてよかった。                                  | 道具が整備されていた。                       |
| ②すでに実施しているが変更して取り組むこと                            |                                   |
| 配膳の指示が出来ずに多くを配った。                                | 配膳の仕方をもっと考えた方がよい。                 |
| 子ども会の子どもが手伝ってくれたのですが、手順が悪くて遅くなった。                |                                   |
| ③まだ実施していないので新しく取り組むこと                            |                                   |
| 子ども会の参加は良かったのですが、役割分担が不明瞭で参加人数も不明で作る数量が分かりにくかった。 |                                   |
| 子ども会の参加の仕方をもう少し考えてほしい。                           | 配膳の指示も給食担当がした方が良かった。              |
| 配膳等、指示する必要がある。                                   | 子ども会の協力、子ども達に給仕の仕方をレクチャーする必要がある。  |
| 雨天の時、場所をどうするか考えておく。                              |                                   |
| ★次年度の目標                                          |                                   |
| さらにレベルアップして協力しよう！！                               |                                   |

### 給食給水班②

|                              |                    |
|------------------------------|--------------------|
| <b>①変わらず継続して取り組むこと</b>       |                    |
| カレーが良かった。                    | 美味しかった。            |
| 皆が協力しあって親密度が上がって良かったと思う。     |                    |
| <b>②すでに実施しているが変更して取り組むこと</b> |                    |
| 子どもたちの役割。                    |                    |
| <b>③まだ実施していないので新しく取り組むこと</b> |                    |
| 材料の分量。                       | 場所を広げる。            |
| 時間のある人から食べる。                 | 排水の会所の所グレーチングにしよう。 |
| <b>★次年度の目標</b>               |                    |
| 皆で協力し合って、おいしいカレーを作って食べましょう！！ |                    |

## 上之郷地区・地域の暮らしを話す会

日時：平成 29 年 12 月 15 日（金） 18 時 30 分～20 時 15 分

場所：上之郷小学校 多目的室

参加人数：19 人（母山 2 名・机場 2 名・女形 3 名・上村 3 名・中村 4 名・下村 3 名・郷田・1 名・学校関係者 1 名）

テ ー マ：各支部福祉委員の活動について

### どんな活動をしている？

|                                                                                                                                                                                                                                  |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 母山                                                                                                                                                                                                                               |
| <p>つながりネット</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●毎月第 1 土曜日 ●体操やお茶会。ハーモニカ等。クイズ・紙芝居等。</li> <li>●食事は年 2 回</li> </ul> <p>○5 名ぐらい参加しているが人数が増えない。高齢化。送迎の問題</p>                                                                   |
| 机場                                                                                                                                                                                                                               |
| <p>さわやか交流会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●毎月 22 日開催（12 月・1 月は休み）●お茶飲みながら話 ●スタッフ含む 10 名ぐらい ●11 月第 2 火曜日「まつたけ交流会」</li> </ul> <p>○定例は男性少ないが、まつたけ交流会は多い</p>                                                             |
| 女形                                                                                                                                                                                                                               |
| <p>季節に合わせてサロンを開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●5 月高齢者交流会 マジックや昔の映像など。話をする事中心。13 名前後参加</li> <li>●8 月ラジオ体操（子ども会に合わせて） おみやげあり</li> <li>●秋の交流会 みかんの食べ放題 ●秋祭り・だんじり</li> <li>●12 月クリスマス会 70 歳以上にケーキを配る。20 名前後</li> </ul> |
| 上村                                                                                                                                                                                                                               |
| <p>年 4 回サロンを開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●人数の幅がある。 ●クイズやゲームで楽しく ●長生会とも合わせることも</li> </ul> <p>○送迎の問題</p>                                                                                                          |
| 中村                                                                                                                                                                                                                               |
| <p>年 4 回のサロンを開催</p> <p>（1 月世代間交流給食会、4 月花見・茶話会、7 協力員会議、10 月まつたけ会、12 月クリスマス会 ビンゴ・ハーモニカ）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●15～20 名参加 ●78 歳以上 ●協力員 10 名ぐらい</li> <li>●1 ヶ月前に協力員案内を配る</li> </ul>                             |

|                                                                              |
|------------------------------------------------------------------------------|
| 下村                                                                           |
| 毎月懇話会開催<br>●第1日曜日 ●11月にこやか交流会（26名） ●3月花見の会                                   |
| 郷田                                                                           |
| 年数回サロンを開催<br>●花見で食事会 ●長生会とあわせて開催 ●茶話会                                        |
| 全体                                                                           |
| 子育てサロン<br>●10名前後参加 ●上之郷保育園も協力 ●節分・紙芝居・クリスマス会<br>○回数を増やしてほしい ○地域の人にもっと参加してほしい |
| 機関紙<br>●ぬくもりの郷：年2回<br>●日帰り研修会<br>●上小まつり 地域の人々の作品を展示                          |

## 意見交換

|                                                                                                                   |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| それぞれの支部活動を聞いての質問や意見                                                                                               |
| ●参加人数が少ない→名簿を作って1ヶ月前に協力員が配る                                                                                       |
| ●送迎しているか→足の悪い人はしている。（協力員の近所の人など）安全面が心配                                                                            |
| ●カラオケはどうしているのか→公民館のセットを利用している                                                                                     |
| ●何をしたいか希望を聞いても出ない。会って話をするだけでもいいといわれる。                                                                             |
| ●芝居はどうか？→2階に上げるのに介助必要だが評判はいい。長生会のメンバーも重なるので一緒にしてはどうか。迎えに来てくれることもあり。泉佐野市内に2か所ある。                                   |
| ●市のバス→社協を通じて借りることが出来る。無料。年に一回地区で利用可。前もって予約必要。高速料金や駐車場代はかかる                                                        |
| ●コミュニティカフェ→各地で始まっている。                                                                                             |
| 今後できること！！                                                                                                         |
| ●給食会（1月に2年生と交流）（実費あり）<br>参加人数が少ないので他の支部からの参加はどうか。メニューも好評であり、全体の行事にしてみてもどうか。<br><br>今年度の平成30年2月に上之郷小学校と調整出来次第、実施予定 |

## 大土地区・地域の暮らしを話す会

日時：平成 29 年 12 月 16 日（土） 19 時 00 分～20 時 30 分

場所：大木小学校 交流棟

参加人数：35 人（大木 20 名・土丸 15 名）

テ ー マ：高齢社会の暮らしについて

### 大木町内会役員

| 困っている事・問題点                                        |                            |
|---------------------------------------------------|----------------------------|
| 外に出るのがおっくうになる。                                    | 坂がきつい                      |
| バスまで遠い                                            | 上大木、避難場所が遠い                |
| 車が必要                                              | 高齢者の居場所がない                 |
| 火事がつらい                                            | 世帯に若い人いない。子どもはいるが大木で住んでいない |
| 大木地区 75 歳以上の一人暮らしの世帯多く、民生委員の人が 1 ケ月に一度は訪問してもらっている |                            |
| 改善のアイデア・できること                                     |                            |
| 白タクを認める                                           | 診療所の設置                     |
| 定期的に出張診療所を開設(交流棟に)                                | 高齢者の作る農作物・木工品の販売場の設置       |
| 伝統文化の跡継ぎ→民謡・農作業・しめ縄づくり・すみやきなど                     |                            |
| 1 人暮らしの高齢者 安否確認・連絡の方法は                            |                            |
| これはできそうと思うもの                                      |                            |
| コミュニティタクシー 2 時間に 1 便上大木バス停から日根野→泉佐野駅              |                            |
| 高齢者の歩いているグループで歩いている道路整備・防犯灯を多くする。                 |                            |
| 75 才以上の人が買い物に行く場合、曜日を決めて車で案内する。電話で受付する。           |                            |

### 土丸町会役員

| 困っている事・問題点                       |                               |
|----------------------------------|-------------------------------|
| 1 人暮らしの人が心配です                    | 高齢者が多くなり隣組が 8 軒でありすぐ組長が回ってくる。 |
| 金融機関がない                          | 近所でもほとんど顔を見ない方がいる             |
| 特に独居問題                           | 通院の手段を考える                     |
| 買物難民                             | 長生会への加入率がよくない                 |
| 高齢者だけではないが、地域のコミュニティが希薄になってきている。 |                               |
| 改善のアイデア・できること                    |                               |
| 金融機関に出張してもらえないかな。                | コンビニ来てくれないかな。                 |
| 長生会への加入を強制的にする                   |                               |

|                                                |
|------------------------------------------------|
| 生協が週一回バスで来てくれているが利用率は？                         |
| コミュニティバスは来ていないが、バス代の補助が出ている「さのぼ」カードで実質無料       |
| 福祉ボランティアの方が月1回独居高齢者の家を訪問してくれるが隣近所での声かけも意識的に行う。 |
| <b>これはできそうと思うもの</b>                            |
| 民生委員の負担が大きいので補助する人材を作る                         |
| ボランティアで買い物に連れていく。事故？                           |
| 特に高齢者の方がもっと集える機会を増やす。                          |

## 土丸会

|                                          |                 |
|------------------------------------------|-----------------|
| <b>困っている事・問題点</b>                        |                 |
| 交通の便が不便なため、病院受診がしにくい                     | お弁当の配達が来ない。土丸まで |
| お年寄りの人が買い物できる店がない                        | ゴミ出しが大変なのでは？    |
| 通院の足が悪い                                  |                 |
| 災害時・高齢者を連れて実際に会館まで行けるか心配                 |                 |
| <b>改善のアイデア・できること</b>                     |                 |
| 通院受診の手段としては、福祉有償運送を使えるが、お金がかかる為あまり利用できない |                 |
| <b>これはできそうと思うもの</b>                      |                 |
| コミュニティバスの延長と本数の増便                        |                 |
| 乗り合いタクシー活用                               |                 |
| コミュニティバスの運行を土丸・大木まで延長してほしい               |                 |

## 大木女子会

|                                                            |  |
|------------------------------------------------------------|--|
| <b>困っている事・問題点</b>                                          |  |
| ①遊ぶところがない・お茶するところがない                                       |  |
| ②一人暮らしが増えつつある。・友達がいない・連絡がつきにくいことがある。・身内に連絡付きにくい。・見守りができない。 |  |
| ③買い物に行きにくい。買い物も楽しみだと思う。                                    |  |
| ④通院が不便、一人で行けない・体調が悪くてもわかりにくい                               |  |
| ⑤不便・道が狭い                                                   |  |
| <b>改善のアイデア・できること</b>                                       |  |
| ①コミュニケーションを図れるようにする。                                       |  |
| ②連絡先を伝えておく                                                 |  |
| ③お買い物便の停留所を増やす。・お買い物便まで行けるようにする。（遠い人も利用できるように）             |  |
| ④自分の体調など周りに言う・自分体調管理をする                                    |  |
| ⑤大木にコミュニティバス・大木町内を回るコミュニティバス（車）・バスの本数を増やす                  |  |



| これはできそうと思うもの                                                   |  |
|----------------------------------------------------------------|--|
| ①雇用を広げる・働ける機会考える（コスモス以外）・自分から集まりに参加する。<br>・田んぼ以外の魅力のある集まりを考える。 |  |
| ③コンビニができるように頼む                                                 |  |
| ④自分の事を発信できるように                                                 |  |
| ⑤道を作る・木を道路にかかるようにする・大木への道の改善・ダンプカーへのマナー指導・溝にふた                 |  |



| 困っている事・問題点                                                                                                                                                          |                   |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|
| お店がない（買物）                                                                                                                                                           | 1人暮らしだと倒れててもわからない |
| 消防団高齢化                                                                                                                                                              | 若者の地域離れ           |
| 親離れ                                                                                                                                                                 | 交流の場が少ない          |
| バスで病院に行けない（交通手段がない）                                                                                                                                                 | 地元の活性化            |
| 改善のアイデア・できること                                                                                                                                                       |                   |
| お年寄りと子どもの交流の場を作る                                                                                                                                                    |                   |
| これはできそうと思うもの                                                                                                                                                        |                   |
| 高齢者が働ける場所を作る                                                                                                                                                        | 大土に診療所を作る         |
| 大土に娯楽施設を作る                                                                                                                                                          | 大木・土丸で交流の場を持つ     |
| コミュニティバスを大木土丸まで来てもらう                                                                                                                                                |                   |
| <div style="text-align: center;"> <br/>           国・府・市にお金を出してもらう         </div> |                   |

## 長坂地区・地域の暮らしを話す会

日時：平成 29 年 10 月 17 日（火） 19 時 00 分～20 時 30 分

場所：次世代育成地域交流センター

参加人数：33 人（新家町 10 人・泉ヶ丘 9 人・下瓦屋 3 人・鶴原北住宅 2 人・新泉ヶ丘 5 人・貝田町 4 人）

テ マ：地域における支え合いと絆づくり

### 貝田町

| 現在の状況                         |                       |
|-------------------------------|-----------------------|
| 高齢者が多い                        | 福祉委員会の活動を知らない         |
| 新規入居者の参加が少ない                  | 近所付き合いが少ない            |
| 子どもが少ない                       | 町内清掃                  |
| 各種団体                          | 隣組                    |
| 町会計厳しく、地車への補助年々減少             | 町内活動の担い手が限定。広がりが少ない   |
| 防災の担い手。地車各団体が特に青年団、町外の人が多い    |                       |
| 祭りで地域のつながりが少なからず出来ている         |                       |
| 今後について                        |                       |
| 周知活動                          | 若い人が参加できる場を作る         |
| 町内の活動をもっと知ってもらう               | 新加入世帯に祭りに参加→町のつながり up |
| 絆ネットワーク活動を町内会でまず周知する。（知ってもらう） |                       |

### 下瓦屋南・鶴原北住宅

| 現在の状況                     |                   |
|---------------------------|-------------------|
| 集まりが悪い                    | 若い人が少ない           |
| 町づくり交流の場を作る               | お話をする場を少しでも多くしていく |
| カラオケ友の会町内外交流 週 3 回実施      | 高齢者買い物に困っている      |
| グランドゴルフを通して交流             | 1 人暮らしの方を引っ張りだす   |
| 老人の食事問題を考えることが大事でないか      | 地域だけでなく家庭も薄くなっている |
| 1 に交流 2 に交流、年代を越えた交流が大切です |                   |
| 今後について                    |                   |
| 1 人暮らしは家を一步でも出ることが大事      | 買い物ツアー            |
| 子どもの時の体験・出会い              | 子どもがかがやくまちづくり     |
| プライバシーのないまち               |                   |

## 新泉ヶ丘

| 現在の状況                |                      |
|----------------------|----------------------|
| 夜、子どもがたむろしている。男女がいる  | 夜間の話し声がひびく           |
| あいさつ少ない              | 自治会を知ってもらいたい         |
| もう少し協力してほしい          | 防災において準備がまだまだである     |
| 以前より住宅内がきれいになっている    | 会話が少ない。声かけも返事がない     |
| 高齢単身者。花が少ない。         | 行事に手伝いをしてくれる人は決まっている |
| 今後について               |                      |
| 輪番制で若い人にも役をやっていただく   | 救急法講習を年回通じて実施する      |
| 高齢者 90 歳位の話聞いてみる会を開催 | 自治会での防災訓練を考える        |
| 原点に戻ってあいさつ           | 防犯のためカメラの設置ポイントの検討   |
| 何か継続してできることを見つける     | 何か感割をしっかりとってもらう      |

## 新家町

| 現在の状況                                          |                     |
|------------------------------------------------|---------------------|
| 町会の行事イベントの参加者少ない                               | 子供会中友がない            |
| 行事参加者が少ない                                      | おしゃべりの会参加者少ない       |
| イベントへの参加者が固定化                                  | 行政・地域・家族の役割は？       |
| 隣組内のチームワークがない                                  | 各行事の参加者が一部の人で決まっている |
| 若い人の参加 無関心・忙しい                                 | 役員のなり手がない           |
| 葬式 家族葬がほとんど                                    | 町内会へ入会してほしい         |
| 空き家の増加                                         |                     |
| 今後について                                         |                     |
| 新家ポイントでつる                                      | 行事にはできるだけ参加してほしい    |
| おしゃべり会に参加してほしい                                 | カラオケなどで楽しみたい        |
| おしゃべり会 カフェのようにして町民に呼びかけ                        | ニーズの掘り起こし アンケート     |
| ゴミを置く場所増えている。ネットを利用し業者はネットの取り残さないかもう一度見に来てくれる。 |                     |

## 泉ヶ丘

| 現在の状況          |                |
|----------------|----------------|
| 毎月「ひだまり」を開いている | 高齢者見守り         |
| 花と緑の同好会        | ゴミを捨てる人がいる     |
| 婦人会の活動         | ひだまり           |
| 連携しているのでいいところ  | カラオケ・体操クラブ、元気塾 |

|                           |                  |
|---------------------------|------------------|
| 地藏盆・長生会・婦人会・子供会           | 子ども見守り、引きこもり高齢者  |
| 今後について                    |                  |
| 男性の方の参加者が少ない              | ゴミを捨てなくして拾う人を集める |
| お年寄りの意見も聞きたい              | ボランティアの高齢化       |
| お買物便の充実（回数を増やすなど）         | 高齢者ご夫婦世帯の見守りについて |
| 参加者のお年寄りどうしもっと話をしてほしい     |                  |
| 日中の一人暮らしの方についての見守りの仕方について |                  |

## 日根野地区・地域の暮らしを話す会

日時：平成 29 年 11 月 18 日（土） 19 時 00 分～20 時 30 分

場所：日根野町会館

参加人数：43 人（東上 5 人・久ノ木 4 人・中筋 6 人・西出 4 人・西上 5 人・野口 1 人・新道出 4 人・野々地蔵 9 人・俵屋 5 人）

参加職員：（地域/高橋、包括/櫻井、基幹/高橋、相談/納田、CSW/竹田）

テ ー マ：地域の暮らしについて

### 東上

テーマ：高齢化・買い物・移動

| 困っている事・気になること    |              |                 |
|------------------|--------------|-----------------|
| 食料品の小売店が少ない      |              | 買物先が遠い          |
| 会館（町）にエレベーターがない  |              | 会の役員になり手がない     |
| 高齢世帯が増加          |              | 1人世帯が増加         |
| 2人住まいが増加         |              | 交通の便が悪い         |
| 車の運転             |              | 長生会などに出てこない人が多い |
| 活動に参加できない人への対策は？ |              | 高齢者への移動についての手配等 |
| バリアフリーが行き届いてない   |              |                 |
| 改善のアイデア・できること    |              |                 |
| 野菜等の移動販売希望       |              | ボランティアで御用聞きする。  |
| 魚（パン）移動販売        |              | 野菜等の移動販売        |
| 白タクの認可           | 町内で移動者を用意する？ | 子育て支援（国）        |

### 久ノ木・中筋

テーマ：高齢化

| 困っている事・気になること                                                 |              |
|---------------------------------------------------------------|--------------|
| 年金負担が増えている                                                    | 道路が狭い・路肩が弱い  |
| 高齢化による休耕田                                                     | 独居・空き家       |
| おだてたら役立つ                                                      |              |
| 改善のアイデア・できること                                                 |              |
| 夜道が暗い⇒LED 街灯新規申請                                              | 長生会活動の参加率が悪い |
| スズメバチの巣駆除に困っている・アライグマの被害に困っている・久ノ木マムシ注意・休耕田が増えて見通し悪い⇒JA に協力依頼 |              |
| 世代間交流・しめ縄教室・イベントを増やす                                          |              |
| 高齢者の集まる期間が少ないように思う⇒長生会活動・気軽に集まる場所が近くにない。                      |              |
| 町会館の利用が少ない                                                    |              |

## 野口・西出

### テーマ：地域のつながり

| 困っている事・気になること                                      |                    |
|----------------------------------------------------|--------------------|
| 役員の選出が困難                                           | 防災時の援助について関心ない     |
| 小中学校を通じて防災組織を作る                                    | 町の運営体制の強化          |
| 後継者ない世帯が多い                                         | 新しい住民と旧住民との隔たりをなくす |
| 防災訓練でもほとんど町会加入者である                                 | 防犯灯の設置及び今後の管理      |
| 町会加入者も未加入者も気兼ねなく話し合える場を市が設けさせてくれること                |                    |
| 町会加入を呼びかけても加入のメリットがないということで加入しない                   |                    |
| 町会加入者と未加入者のつながりと今後のあり方                             |                    |
| 町内の美化でも水路清掃など雑排水は未加入でも同じように流している。                  |                    |
| 改善のアイデア                                            |                    |
| 町会という呼びかけではなく、加入者と未加入者が問題なく集まれる会を作る。そこでいろいろ問題を話し合う |                    |
| 市から町会加入のためのオリエンテーリング                               |                    |
| 美化運動等については未加入世帯参加の機会を作る。                           |                    |

## 西上

### テーマ：支部福祉委員会の事業の新しい取り組み

| 困っている事・気になること |                |
|---------------|----------------|
| 町会人数が多い       |                |
| 活動が一緒にできない    | 年2回プレゼント配付     |
| 盆踊りの招待        | 観劇食事会          |
| 認知症予防体操       | ネット対象者の参加者が少ない |
| 改善のアイデア・できること |                |
| 世代間交流・もちつき    | 気軽に集まれる場所の提供   |
| カフェ           |                |

## 新道出・俵屋

### テーマ：地域のつながり

| 困っている事・気になること            |                    |
|--------------------------|--------------------|
| 各種団体の役員選びが大変、いやがる        | イベントを行っても参加者はいつも同じ |
| 町会員の少なさ                  | 近所の子どもをあまり知らない     |
| 近所の方々ともっと交流がしたい          | ご近所でもお話しする機会が少ない   |
| 町会未加入者の対応（防災・福祉）         | 子ども会・友の会、休会の方向     |
| 子ども会が休会になること             |                    |
| 町内会加入していてもイベントへの参加率は低い   |                    |
| 新しいおうちの方は町内会にほとんど入って頂けない |                    |
| 個人情報の関係で町内会員の顔がわからない     |                    |



|                       |                |
|-----------------------|----------------|
| 町内会員であっても役は逃げ回る人がほとんど |                |
| <b>改善のアイデア・できること</b>  |                |
| 泉佐野市の条例で町会加入させる       | イベントを増やす       |
| 思い切って予算を使う            | 役員が何回も声掛けし誘い合う |
| 役員の報酬を増やす             |                |

野々地蔵

### テーマ：地域のつながり

|                                                               |                |
|---------------------------------------------------------------|----------------|
| <b>困っている事・気になること</b>                                          |                |
| 町会加入率1割（現状）<br>（世帯数1800戸、町会加入世帯180戸）                          |                |
| 町会の活動の内容が理解しているか                                              | 町会加入のメリットは？    |
| 町会加入はどうか                                                      | 入会金について検討するか   |
| 町会に加入しているけれど隣組を抜けている場合について<br>（高齢者で組長を引き受けることが難しくなっている）       |                |
| <b>改善のアイデア・できること</b>                                          |                |
| マンションごとに自治会を作ってもら                                             | 民生委員・協力員を出してもら |
| 例）子ども会・友の会もマンションごとに作る。町会の子ども会・友の会の活動に参加する場合は話し合いで分担金などを負担してもら |                |
| 行政の力で自治会を作るように指導してもら                                          |                |

## 南中地区・地域の暮らしを話す会

日時：平成 29 年 9 月 8 日（金） 19 時 00 分～20 時 30 分

場所：榎井東町会館

参加人数：28 人（安松 7、岡本 5、榎井東 10、榎井西 6）

テーマ：防災・防犯について考えよう

### 安松

| 今まで行ってきた活動について（主に平成 26 年～平成 29 年度） |                 |
|------------------------------------|-----------------|
| 【うまくいったこと・よかったこと】                  |                 |
| 防犯灯 LED 化実現した                      | 消防団による訓練が良かった   |
| 簡易担架作成練習が良かった                      | AED 訓練消火器良かった   |
| 防犯カメラ設置予定                          | 豚汁がうまくいった       |
| 南池に逃げる意味が高まった                      |                 |
| 【課題だと思ったこと・しんどかったこと】               |                 |
| 組単位で活動していない                        | 安否確認ができていない     |
| 緊張感がない                             | 車イス（要介護者）活用してない |
| 防災無線の音が聞こえない                       | 危険個所が分からない      |
| これからの防災・防犯活動について⇒重点項目【安否確認】        |                 |
| 【改善したいこと・発展させたいこと・新しく考えていきたいこと】    |                 |
| 隣組単位で安全確認する                        | 防災組織の周知・活用化     |
| タオルによる安否確認の活用                      | 独居老人の安全確認       |
| 町会員以外はどうする                         |                 |
| 今後やってみたいこと（上記選んだ活動以外でも OK）         |                 |

### 岡本

| 今まで行ってきた活動について（主に平成 26 年～平成 29 年度） |              |
|------------------------------------|--------------|
| 【うまくいったこと・よかったこと】                  |              |
| 【防犯】                               |              |
| 防犯カメラ設置                            | LED 化 29 年完成 |
| 夜警（年末）                             |              |
| 【防災】                               |              |
| 防災訓練                               | 避難しやすくなる道路整備 |
| 【課題だと思ったこと・しんどかったこと】               |              |
| 町全体への（避難）周知方法                      | 防犯カメラ 市からの援助 |
| 町全体の安否確認方法                         | 土砂災害避難地域     |

|                                         |          |
|-----------------------------------------|----------|
| 避難場所指定                                  |          |
| これからの防災・防犯活動について⇒重点項目【今年度の防災訓練で安全確認を検証】 |          |
| 【改善したいこと・発展させたいこと・新しく考えていきたいこと】         |          |
| 備蓄                                      | 道路補修     |
| (安否確認) 各家庭にタオル等の目印を                     |          |
| 今後やってみたいこと(上記で選んだ活動以外でも OK)             |          |
| 町全員参加避難訓練                               | 防災マップの改訂 |

## 檜井東

|                                    |                           |
|------------------------------------|---------------------------|
| 今まで行ってきた活動について(主に平成 26 年～平成 29 年度) |                           |
| 【うまくいったこと・よかったこと】                  |                           |
| H28.9/14 自主防災会組織設立                 | 11/6 大防災訓練に沢山の人が参加できた     |
| 避難場所がわかった事                         | 防災訓練の参加                   |
| 防災について話しをする機会が増えた                  | 防犯カメラの設置、LED 化            |
| 【課題だと思ったこと・しんどかったこと】               |                           |
| 補助金が少ない                            | 町会に於ての自主訓練(消火器等)          |
| 防災資機材収納庫購入                         |                           |
| これからの防災・防犯活動について⇒重点項目【防災資材の充実】     |                           |
| 【改善したいこと・発展したいこと・新しく考えていきたいこと】     |                           |
| 防災資機材収納庫必要                         | 補助金の増額                    |
| 防災資機材がまだまだ必要                       | 第一避難場所の公園に屋根のある所が欲しい(テント) |
| 救出・救護用具がない(担架、リヤカー他)               | 簡単に担架を作る部品                |
| 発電機                                | 収納倉庫が欲しい                  |
| 車いす、リヤカーが欲しい                       | 簡易トイレの確保                  |
| 今後やってみたいこと(上記で選んだ活動以外でも OK)        |                           |
| 自主防災会のリーダー育成                       | 災害時の防犯委員の活動見直し            |
| 防災資機材の購入(予算がない)                    | 防災資材の資金作り、募金活動            |
| 新しく防犯カメラの設置                        |                           |

## 檜井西

|                                    |        |
|------------------------------------|--------|
| 今まで行ってきた活動について(主に平成 26 年～平成 29 年度) |        |
| 【うまくいったこと・よかったこと】                  |        |
| 毛布                                 | 非常食備蓄  |
| 海拔                                 | 年末火の用心 |
| 外燈                                 |        |
| 【課題だと思ったこと・しんどかったこと】               |        |

|                                         |                                    |
|-----------------------------------------|------------------------------------|
| 防災訓練                                    | 自主防災チーム                            |
| 安否確認                                    | 若年層の協力                             |
| <b>これからの防災・防犯活動について⇒重点項目【自主防災チーム結成】</b> |                                    |
| <b>【改善したいこと・発展させたいこと・新しく考えていきたいこと】</b>  |                                    |
| 消防団を中心に青年団や町の若者を集め、災害時の協力を願う            | また、それを意識づけるため訓練や学習会を開催し、動機づけの理解を図る |
| 婦人会の炊き出し                                |                                    |
| <b>今後やってみたいこと（上記で選んだ活動以外でも OK）</b>      |                                    |
| 防犯カメラ                                   |                                    |

## 中央地区地域の暮らしを話す会

日時 : 平成29年10月14日(土) 18時00分～19時30分

場所 : 幸町会館

参加人数 : 17人

(中町5人、葵町5人、松風台2人、日根野西2人、幸町3人)

テーマ : これからの中央地区福祉委員会について

### チャーミー チーム

#### 現在やっている地区活動について(推進会議、お弁当配布、地区交流会など)

|             |                   |
|-------------|-------------------|
| よかった点       |                   |
| 高齢者が喜んでくれた。 | きてくれた方の健康状態がわかった。 |
| しんどかった点     |                   |
| 引き継ぎが無かった。  | しんどい人は周りに言わない。    |
| 男の人は参加しにくい。 |                   |



を踏まえて・・・。

#### これからの地区活動について

|                                |             |
|--------------------------------|-------------|
| 改善したい事、新しく考えていきたい事             |             |
| 子どもの貧困のことに何かしたほうがいい。           |             |
| 朝ごはん食べていない子供が心配。               | お年寄りと子供のこと。 |
| 今後地区活動にてやってみたい事(研修会などどんなことでも可) |             |
| 老人、子供。                         | 地域で見守る。     |
| 見つける。                          |             |

### 山下会チーム

#### 現在やっている地区活動について(推進会議、お弁当配布、地区交流会など)

|                      |                |
|----------------------|----------------|
| よかった点                |                |
| 年末の弁当プレゼントが良い。       | 毎年の交流会良かった。    |
| 公共設備使用。              |                |
| 推進会議への出席者が多くてびっくりした。 |                |
| お年寄りが弁当配布について喜ばれている。 |                |
| しんどかった点              |                |
| お金がかかる。              | 対象の人数が増える一方です。 |
| 他への情報が伝わっていない。       |                |



を踏まえて・・・・・・。

### これからの地区活動について

|                                |                   |
|--------------------------------|-------------------|
| 改善したい事、新しく考えていきたい事             |                   |
| 子供食堂(社協の設備で)                   | 助成金をUPしてもらおう。     |
| 推進委員の人材育成。                     |                   |
| 今後地区活動にてやってみたい事(研修会などどんなことでも可) |                   |
| 詐欺に関する研修会、勉強会。                 | 世代間の交流(子どもとお年寄り)。 |
| 研修会他の地区を見学する。                  | 研修会防災。            |

## サコダ チーム

### 現在やっている地区活動について(推進会議、お弁当配布、地区交流会など)

|                        |  |
|------------------------|--|
| よかった点                  |  |
| お弁当配布の意義。交流会への参加不参加。   |  |
| 高齢者の体調に合わせて公平・不公平。     |  |
| しんどかった点                |  |
| 会館の場所集いにくい。            |  |
| 高齢者の体調に合わせた、動きのある体操とか。 |  |



を踏まえて・・・・・・。

### これからの地区活動について

|                                |                 |
|--------------------------------|-----------------|
| 改善したい事、新しく考えていきたい事             |                 |
| 席は横向きではなく、正面の方が肩こりがなくいいのでは。    |                 |
| 参加型の地区交流会。                     | 自宅開放。集まりやすい場所で。 |
| 交通手段が無い人をどうするか。                |                 |
| 今後地区活動にてやってみたい事(研修会などどんなことでも可) |                 |
| 丁ごとに場所を設ける。                    | 参加者の送迎の費用の問題。   |

## 二小地区・地域の暮らしを話す会

日時：平成 29 年 10 月 27 日（金） 19 時 00 分～20 時 30 分

場所：高松町総合会館

参加人数：13 人

（大宮町 1、栄町 1、高松東 3、高松町 2、高松北 2、高松南 2、上町 2）

テーマ：福祉を支える人づくりについて

※地域の役員の後継者がなかなかいない、といった声のなかで、各町会での役員の決め方などについての情報交換を中心に行った。

| 自分の町での役員の決め方・役員を頼まれた経緯の情報交換                                                                         |                                                                                                             |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 知り合いの方がこられて副会長に推薦され、4 年間副会長。<br>2 年目で会計、事務局に分かれる。                                                   | 現会長が次の会長を選んでいる。<br>役員が、町会に協力的な方をみつけだし、2 人か 3 人で頼みにいく。                                                       |
| 推薦（最終的にはくお願い参り）<br>↓<br>三役入り（副会長・会計・書記）<br>↓（2 年後）<br>会長 ※2 年交替                                     | 隣組単位で評議委員を出していただき町会活動に協力していただき人選しお願いにあたっている                                                                 |
| 役員の役割分担は会長を決め、会長の判断にゆだねる（三役、地区長）                                                                    | たくさんの町の役員さんが家に来られて引き受けますと言うまで帰ってくれなかった。                                                                     |
| 評議員さん達と顔見知りになっておいてたのむ                                                                               |                                                                                                             |
| 副会長→会長代行→会長→顧問<br>順番は何となく（会長が代行を決める）<br><br>役員のきっかけは、町会役員が多勢来られて特に断る理由がなく、役員に。<br>新しい役員を皆で探している。    | 会長を 1 期だけ引き受けてほしいと頼まれたので前会長から引き受けた。しかし 2 期・3 期となってしまった。なぜかという前会長が死んだから。<br>副会長→町会長→相談役<br>（が本来のルート）         |
| 自分は義理からめて来よる！（シガラミ）                                                                                 | 無尽の先輩に誘われた。まだよくわかっていない。                                                                                     |
| 60 歳くらいの人を町役員が声かけ探す。<br>副会長より始める（＋地区町）＝期間無<br>→会長代行（1 期 2 年）<br>→会長（1 期 2 年）→以後顧問（2 年）<br>→相談役（定年無） | 町会役員がたのみにいく、と思う。<br>（なかなか受けてもらえず、現役員はずっとしてくれている）<br>町会長・副会長・民生委員が頼みにこられ、しかたなく民生委員をうけた。<br>（なってみると、次の方の目途がたた |



|                                                                  |                                           |
|------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 役員期間は2年（1期）                                                      | ず、いつやめられるかわからない）                          |
| 事前に「新役員（民生委員）をお願いに、現役員さん達が来られるよ」と聞かされ、1週間後に大勢で来られ、断ることができなかったです。 | 若い人が少ないので今の会長が続くと思うけど世代交代はあると思うので心配していない。 |

その他、意見交換ででた意見など

|                                    |
|------------------------------------|
| 「役員は大したもんちゃうで」といわなあかん。「いっそ楽しく町会役員」 |
| 役員になってもらえばこっちのもの。                  |
| 受けたら終わりがあるから引き受けられる。               |
| ただし、終わった後も町のことに関わってくれる。            |
| たがいに知り合える機会をつくることが大切。              |

作成者：社会福祉法人 泉佐野市社会福祉協議会  
作成日：平成30年8月

この冊子は、《泉佐野市安心生活創造推進事業》に基づく補助金によって作成しました。